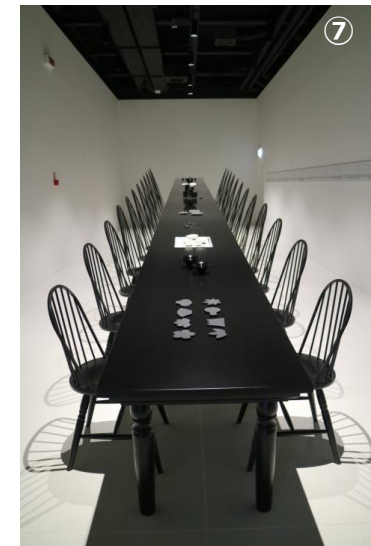


■ミラノ万博開幕直前！ 日本館、準備着々

5月1日の開幕に向け、日本館は順調に準備を進めています。建物工事も無事終わり、アテンダントの研修や出演者のパフォーマンス練習を毎日行っています。開館はもう目の前。関係者一同、皆様のご来館をお待ちしております。



- ①日本館外観（入館口）
- ②日本館外観（正面）
- ③Scene I HERMONY
- ④Scene II DIVERSITY
- ⑤Scene II LEGACY
- ⑥Scene III INNOVATION
- ⑦Scene IV COOL JAPAN
DESIGN GALLERY
- ⑧Scene V LIVE
PERFORMANCE THEATER
- ⑨イベント広場
- ⑩フードコート

■メディア向け日本館内覧会を実施

4月24日、メディアへの初のお披露目の場として、在欧の日系メディア、イタリア地元メディアを対象とした日本館内覧会を開催しました。冒頭、加藤辰也 日本政府代表より「日本館のオープンに向けて最終調整を進めている。メディアの皆様にはミラノ万博・日本館の周知のご協力をお願いしたい」とご挨拶。その後、内藤純 展示プロデューサーによる説明のもと、各展示ゾーン、レストラン、イベント広場をご案内しました。実際に日本館を体感いただくことで、メディアの方々に日本館への理解を深めていただく機会となりました。



■ミラノ市内での情報発信拠点、「ジャパンサローネ」の開催を発表

7月11日のジャパンデーに合わせ、6月25日から7月13日まで、ミラノ市内のステッリーネ宮殿において「ジャパンサローネ」を開催することが決定しました。「ジャパンサローネ」は、ミラノ万博の取組の一環として、政府と関連団体・企業などが参加し、日本の食や農に関する知恵と技を発信することで、将来の輸出や海外での事業展開を促進していくための場です。日本館と「ジャパンサローネ」双方の活動を通し、日本の食関連産業の持続可能な成長戦略や地方創生に向けた国際的なPRを図ります。会場ではシンポジウムや商談会が行われるほか、アニメから伝統的工芸品まで様々なクールジャパンコンテンツを揃え、幅広く「日本」をアピールしていきます。

□ジャパンサローネのプレスリリースは次のURLよりご覧いただけます。 <http://expo2015.jp/news/pdf/press_release_150424.pdf>

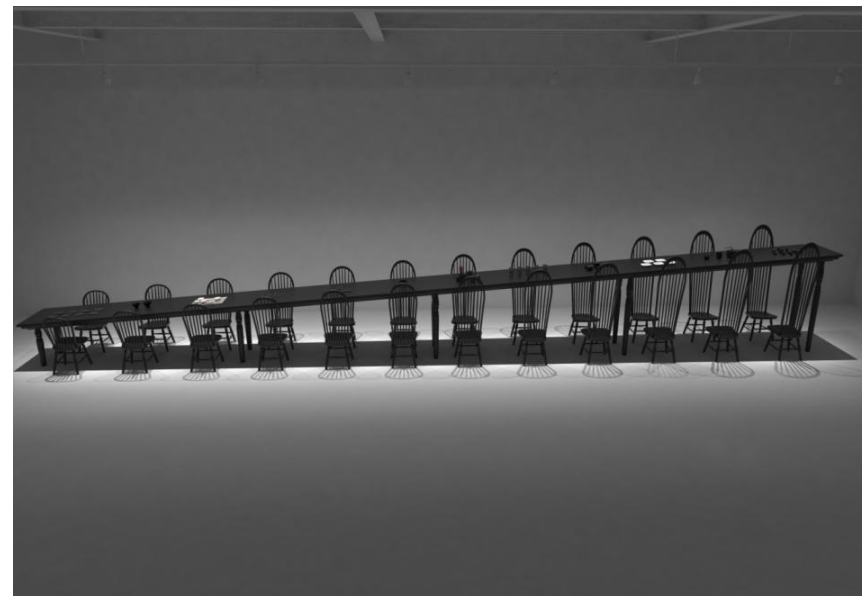
■ COOL JAPAN DESIGN GALLERY プレスブリーフィングを実施

3月27日、経済産業省記者会見室において、「COOL JAPAN DESIGN GALLERY／伝統工芸ミラノスクエアプレスブリーフィング」を行いました。COOL JAPAN DESIGN GALLERYは、日本館1階・SceneIVに位置するギャラリー空間で、新進気鋭のデザイナー・佐藤オオキ氏によりトータルプロデュースされています。

コンセプトとして、伝統的工芸品の製造技術を利用したプロダクトを新たにデザインし、そのすべてを「黒」で統一。色彩情報を取り除くことで、質感の多様性や職人の高い技術力を鮮明に浮かび上がらせました。

プレスブリーフィングでは、佐々木良 経済産業省 大臣官房審議官(商務流通・国際博覧会担当)より開会の挨拶を述べた後、佐藤オオキ氏より、工房を代表する11人の匠とともに、実際に展示される工芸品をお披露目。源右衛門窯・金子昌司社長にもご登壇いただき、作品完成までの裏話を語っていただきました。さらに、ミラノ万博の会期に合わせ5月1日～10月31日にミラノ市内で行われる「伝統工芸ミラノスクエア」について、(一財)伝統的工芸品産業振興協会 酒井正明専務理事よりご紹介いただきました。当日は立ち見が出るほど多くのメディアに参加いただき、注目度の高さが感じられました。

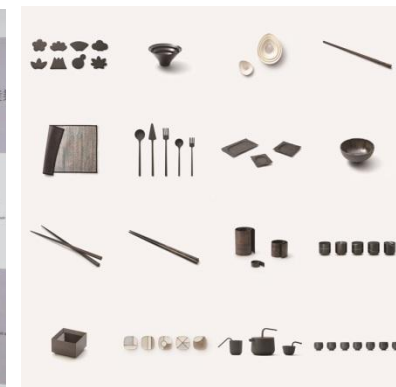
- COOL JAPAN DESIGN GALLERYのプレスリリースは以下のURLよりご覧いただけます。
<http://www.expo2015.jp/news/pdf/press_release_150327.pdf>
- 「伝統工芸ミラノスクエア」の情報は以下の経済産業省ホームページよりご覧いただけます。
<<http://www.meti.go.jp/press/2014/03/20150317002/20150317002.html>>



COOL JAPAN DESIGN GALLERY



佐藤オオキ氏



展示される工芸品

■ 本格日本食レストラン「美濃吉」メニューが決定

本格日本食レストラン「美濃吉」のメニューが決定しました。提供するの4つのコースで、それぞれ「日本料理を手軽に楽しんでもいただける『昼懷石』」(全7品・80ユーロ)、「昼懷石に天ぷらを追加した『京懷石 花』」(全8品・110ユーロ)、「寿司実演と天ぷら・御飯を選べる『京懷石 月』」(全9品・160ユーロ)、「蟹の先附と名物京小鍋、寿司実演に天ぷら、日本料理を堪能できる『特別京懷石』」(全9品・220ユーロ)となっています。こちらのレストランは事前予約制です。予約については次のURLをご確認ください。

□提供メニューは次のURLよりご覧いただけます。 <http://www.minokichi.co.jp/event/expo_milano/yoyaku/index.html>



「昼懷石」



「京懷石 花」



「京懷石 月」



「特別京懷石」

■ 日本橋三越本店「三越イタリア展」にて、日本館ブースを設置

4月8日～16日、日本橋三越本店で開催された「三越イタリア展」において、日本館ブースを設置しました。

多くのお客さまが来場された本展では、ミラノ万博および日本館について、映像・チラシにてご紹介。ときどき足を止めてそれらを見ていられるお客さまの姿が印象的でした。



■ミラノ万博関連ニュース

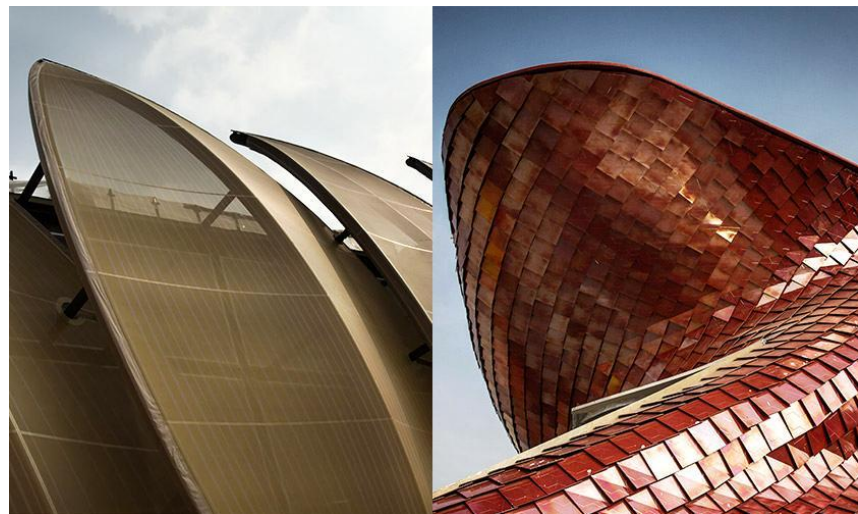
・ダニエル・リベスキンド氏制作のモニュメントが登場

建築家ダニエル・リベスキンド氏がミラノ万博のために制作したモニュメント4体が、万博会場の中央、デクマーノ（東西大通り）とカルド（南北大通り）が交わる「イタリア広場（Piazza Italia）」に設置されました。1体が高さ10メートル、重さ14トンにも及ぶこのモニュメントは、3本の螺旋がうねるように絡み合ったもので、渦を巻いて木の枝のように外へと突き出ます。飛ぶ鳥にインスパイアされたというリベスキンド氏は、「自然と技術の交わりに強い関心があり、この作品はその成果だ。広場の上に浮かんで方角を示す巨大な機械仕掛けの翼をつくることで、来場者に豊かな体験を与え、活気ある公共空間を創出したかった」と語っています。万博会期中、モニュメントは様々に変化する音と光の演出によりイタリア広場を賑わします。

・ミラノ万博新CM「Your journey around the world」が公開！

ミラノ万博のコミュニケーションキャンペーン第3弾「Your journey around the world」が公開されました。4月5日より地元テレビでのオンエアが始まっています。「素晴らしい建築物のもと、文化と伝統、食が集う場への旅」をテーマに、世界中の人々の「旅」が、ミラノ万博で交わることを表現しています。本CMでは途中、日本館も登場します。

- 「Your journey around the world」は以下のURLよりご覧いただけます。
<<http://www.expo2015.org/en/news/all-news/a-new-commercial-for-expo-milano-2015---your-journey-around-the-world---watch-the-campaign-that-is-airs-today--sunday--april-5>>



※本通信に掲載の記事・写真・イラストは、日本館がミラノ万博公社（Expo 2015 S.p.A.）等の許諾を得て使用しています。